

予算特別委員会記録

1. 日 時 令和3年6月3日(木)

午後2時25分 開 会

午後2時47分 閉 会

2. 場 所 白 鷹 町 役 場 議 場

3. 議 題 議第92号 令和3年度白鷹町一般会計補正予算(第2号)について

○出席委員(11名)

2番	金 田 悟 委員	3番	横 山 和 浩 委員
4番	竹 田 雅 彦 委員	5番	丸 川 雅 春 委員
6番	笹 原 俊 一 委員	7番	小 口 尚 司 委員
8番	奥 山 勝 吉 委員	9番	山 田 仁 委員
10番	菅 原 隆 男 委員	11番	関 千鶴子 委員
12番	遠 藤 幸 一 委員		

○欠席委員(なし)

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	佐 藤 誠 七
副 町 長	横 澤 浩
教 育 長	沼 澤 政 幸
総 務 課 長	樋 口 浩
税 務 出 納 課 長	佐 藤 雅 志
企 画 政 策 課 長	菅 間 直 浩
町 民 課 長	衣 袋 則 子
健 康 福 祉 課 長	長 岡 聡
商 工 観 光 課 長	齋 藤 重 雄
農 林 課 長 併 農 業 委 員 会 事 務 局 長	大 木 健 一
建 設 課 長	菊 地 智
上 下 水 道 課 長	鈴 木 克 仁
病 院 事 務 局 長	渡 部 町 子

教 務 兼 総 務 兼	育 課 財 務 課 総	次 長 政 務 課 長	長 補 係 補 佐 長	田 加 梅	宮 藤 津	和 友	修 芳 宏
----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	-------------	-------------	--------	-------------

○職務のために出席した者の職氏名

議 會 事 務 局 長	高	橋	浩	之
補 佐	芳	賀	和	則
書 記	菅	原	美	樹

開 会

〈午後2時25分〉

○開会の宣告

○委員長（奥山勝吉） ご参集、誠にご苦労さまです。

これより予算特別委員会を開会いたします。

出席委員は全員であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日開催の第4回白鷹町議会定例会本会議において、本委員会に付託された令和3年度白鷹町一般会計補正予算（第2号）について審査を行います。

審査の方法は、お手元に配付の補正予算審査文書表のとおり、一般会計について令和3年度補正予算説明書の概要により説明を受け、一問一答形式で審査を行った後、採決したいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、そのように進めることに決しました。

○議第92号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） それでは、議第92号 令和3年度白鷹町一般会計補正予算（第2号）についてを議題とします。

初めに、補正予算の概要について説明を求めます。樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） 説明を申し上げます。

概要書の2ページを御覧いただきたいと思います。

概要につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内経済の活性化に向けた緊急経済対策や子育て世帯生活支援特別給付金事業、中山間地域等直接支払交付金事業への追加対応、歴史民俗資料館外構工事などへ対応したものでございます。

款、補正額、主な説明を申し上げます。

歳入でございます。

14款国庫支出金、1億1,919万4,000円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1億435万円、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業補助金975万円、同じく事務費補助金351万9,000円などとなっております。

15款県支出金、1,163万7,000円、中山間地域等直接支払交付金などでございます。

18款繰入金、500万円、ふるさと応援基金からの繰入れでございます。

19款繰越金、2,616万9,000円。

20款諸収入、250万円、コミュニティ助成事業でございます。

21款町債、3,850万円、過疎対策事業債でございまして、荒砥浅立線道路改良事業に

1,800万円、歴史民俗資料館整備事業に2,050万円。

歳入合計2億300万円。

次のページをお願いいたします。

歳出でございます。

共通事項といたしまして人件費でございますが357万円です。人件費の調整でございます。

2款総務費、1,311万3,000円。コミュニティ助成事業250万円、荒砥地区が行うコミュニティ活動用備品の整備に要する経費でございます。地区コミュニティセンター費（分館施設整備費補助金等）510万円、分館施設整備事業の申請増加に基づく追加でございます。地区コミュニティセンター費（感染症対応分）70万円、感染症対策施設改修工事への対応でございます。

3款民生費、1,327万1,000円。子育て世帯生活支援特別給付金事業1,327万1,000円、低所得の子育て世帯に対し給付金を支給するための対応でございます。

4款衛生費、370万円。新型コロナウイルス感染症に係る検査費用助成事業で110万円、高齢者及び基礎疾患を有する者のPCR検査等に係る費用の支援を行うための対応でございます。環境衛生費（電気設備修繕）150万円、斎場の電気設備の修繕の対応でございます。地球温暖化対策実行計画推進事業110万円、地球温暖化対策実行計画の見直しに向けた調査などへの対応でございます。

次のページをお願いいたします。

6款農林水産業費、2,136万3,000円。農地費（農道維持工事）170万円、農免道路法面の樹木撤去への対応でございます。森林環境保全整備事業540万円、県代行林道白鷹東部線開設に係る立木伐採等への対応でございます。

7款商工費、9,530万2,000円。伝統工芸の村管理事業160万円、指定管理施設の備品整備への対応でございます。しらたかPR推進事業500万円、郷土出身力士による町のPRへの対応でございます。緊急経済対策地域応援券事業7,400万円、新型コロナウイルス感染症に対する緊急経済対策として、町内経済の活性化のため、地域応援券の給付を行うための対応でございます。飲食業等事業継続給付金1,400万円、同じく新型コロナウイルス感染症の影響が大きい業種に対する経営支援としての給付金を支給するための対応でございます。

8款土木費、1,800万円。荒砥浅立線道路改良事業1,700万円、薬師堂壇之前線道路改良事業100万円、いずれも工事費の精査による増額対応でございます。

9款消防費、200万円。災害対策費200万円、感染拡大防止対策に必要な物品等の購入への対応でございます。

10款教育費、3,625万1,000円。小学校管理費424万円、電気設備の修繕や学校遊具の更新及び撤去への対応でございます。同じく小学校管理費感染症対策分800万円、感染

症対策として換気のための網戸設置や衛生設備の工事の対応でございます。中学校管理費110万円、電気設備の修繕対応でございます。成人式開催事業150万円、成人式出席者のPCR検査等に係る費用の支援を行うための対応でございます。歴史民俗資料館整備事業2,050万円、歴史民俗資料館の外構工事への対応でございます。

歳出合計2億300万円。以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

質問される方、答弁なさる方は、それぞれ簡潔明瞭にされるよう申し添えます。また、質問される方はページを示してください。

4番、竹田委員。

○4番（竹田雅彦） 1点お聞きしたいと思います。概要書の3ページでございますが、2款総務費の地区コミュニティセンター費510万円でございますが、これは今年度に入ってから申請かと思われませんが、件数でしたり内容をお聞かせいただきたいと思えます。

○委員長（奥山勝吉） 菅間企画政策課長。

○企画政策課長（菅間直浩） お答え申し上げます。ただいまご質問いただきました概要書のコミュニティセンター費でございます。1つには、分館施設整備の補助事業でございまして、昨年10月に各分館に整備についての要望調査を行ったところでございますが、それ以降、緊急を要する整備等が必要になった、あるいは当初予定よりも増額になった分の増額分がございます。その分につきましては新規で8件、増額分で6件ということで350万円を見込んでいるところでございます。

修繕費ということで蚕桑地区コミュニティセンターのエアコンの修繕費、さらに使用料ということで鮎貝地区コミュニティセンターの空調が故障しておりまして、利用頻度の高い部屋にリース対応でエアコンを設置するものでございます。合わせて510万円ということになっているところでございます。

○委員長（奥山勝吉） 4番、竹田委員。

○4番（竹田雅彦） これは先ほどの金田議員の一般質問にもございましたが、要望といえますか、申請に関しては全て対応できたということなのか、または若干の積み残しがあるということなのかだけお聞きしたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 菅間企画政策課長。

○企画政策課長（菅間直浩） お答えいたします。10月に一度、要望調査をしてさらに4月に区長、町内長会議のときに、改めてここの整備しなければならないところはどこかということをお聞きして要望を受けて対応しているものでございます。一応要望分については今回のもので対応できると考えているところでございます。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 4点お伺いしたいと思います。

最初に、説明書の6ページをお開きください。2款総務費一般管理費の中に職員採用試験として40万円が計上されております。こういった内容であるのかお伺いをいたします。

○委員長（奥山勝吉） 梅津総務課長補佐。

○総務課長補佐兼総務係長（梅津友宏） お答え申し上げます。こちらの40万円の増額につきましては、職員採用試験でございます。従来の教養試験などに代わりまして民間の試験を導入するものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 労働力人口の減少ということも将来の懸念としてあると思いますので、ぜひ進めていただきたいと思います。

続きまして、民生費でございます。概要の3ページをお開きください。3款民生費子育て世帯生活支援特別給付金事業としてございますが、こちら具体的な対象と、あとどのように周知をされるのかお伺いをいたします。

○委員長（奥山勝吉） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） お答え申し上げます。本事業につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、生活の支援を行う観点から全額国庫負担により支給をするものであり、町がその事務を担うものでございます。

対象となる方につきましては、令和3年4月分の児童手当の受給者、令和3年4月分の特別児童扶養手当の受給者、このほか今後お生まれになる方も含みますが18歳までのお子さんを養育している方、今申し上げた方々の中で、令和3年度の住民税が非課税の方、または、令和3年度の住民税非課税ではないですが、令和3年1月1日以降、家計の急変により非課税者と認められる方が対象ということで、支給額としては対象児童1人当たり5万円ということになってございます。支給については、令和3年4月分の児童手当や特別児童扶養手当を受給されている方については、申請は不用でございましてこちらから該当すると思われる方にお知らせをいたしまして、支給を受けない場合の意思表示をしていただく期間を設け、その後、支給をさせていただくものです。それ以外の方につきましては申請をしていただいておりますという形で事務を進めていくこととしております。

周知方法ですが、直接申請をしてくださいという方については個別の申請になりますが、それ以外の子どもでは把握し切れない部分につきましては、町報やホームページ等でお知らせをして対応していきたいと考えております。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 必要な方に漏れなく届くようにしっかりと広報していただきたいと

思います。

続きまして、同じく3ページ、4款衛生費でございます。一番下のところでございます地球温暖化対策実行計画推進事業でございます。こちら実行計画の事務事業編として平成27年度から31年度まであったかなと思います。簡単で結構ですので、こちらの実行計画、どのような成果であったかお伺いをします。

○委員長（奥山勝吉） 衣袋町民課長。

○町民課長（衣袋則子） 本計画事務事業編でございますが、現在まで年度ごとの使用料などの集計は行っている状況ではございます。また、令和元年度に庁舎が新築されたこともありまして、その点も含みながら今年度、数値等の調査を行いながら実績を出していきたいと考えておるところでございます、今回補正をさせていただいたところでございます。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 町民の皆様への広報等、しっかりと今後とも進めていただきたいと思います。

最後でございます。10款教育費、5ページでございます。教育費の一番最初のところでございます小学校管理費でございます。こちらの具体的にどういった施設が対応となるのかお伺いをします。

○委員長（奥山勝吉） 田宮教育次長。

○教育次長（田宮 修） お答えいたします。小学校管理費424万円でございますが、修繕料といたしまして蚕桑小学校のキュービクルの修繕に114万円、同じく蚕桑小学校の小荷物専用昇降機の修繕に110万円を計上するものです。それから、工事費といたしまして鮎貝小学校の滑り台の撤去費に22万円、それから東根小学校の昇り棒、雲梯の更新に178万円ということで、合わせて424万円と計上させていただいております。以上です。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 鮎貝小学校の滑り台が撤去の対象ということでございます。こちらは単なる遊具というよりは地域の小学校のシンボリックなものでもありますので、ぜひ地域の方、もしくは保護者の方にご理解いただけるような配慮をいただければと思います。以上です。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 横山議員の教育費、小学校管理費に関連しまして、学校遊具の更新及び撤去ということで学校の遊具の安全確認は大変大事かと思いますが、そういう安全管理についてどのような方法を取られているのかお聞きしたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 田宮教育次長。

○教育次長（田宮 修） お答えいたします。学校遊具につきましては、3年に1回、遊具点検ということで専門業者の目視や計測など腐食、損傷状況などをチェックしていた

だいて、継続できるか、それとも修繕が必要かといった判定をしてもらってございます。今回の補正には、昨年度、点検を実施した結果、修繕、それから撤去という判定になったものを計上させていただいたところです。以上です。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 4ページの土木費であります。荒砥浅立線の改良事業関係ですが1,700万円の補正であります。令和3年の当初予算の中で2,500万円ほどになっておったものがプラスで1,700万円補正ということで、余りにも幅が大きいと思っているものですからその内容等を教えてください。

○委員長（奥山勝吉） 菊地建設課長。

○建設課長（菊地 智） お答えを申し上げます。この荒砥浅立線道路改良工事につきましては、大字畔藤地内、旧国道287号線の思川、そこから東根小学校のグラウンドまでの消雪ポンプ、それらの更新を図る工事が主なものになってございます。当初、予算案を作成した時点におきましては、井戸の外側のケーシング管とありますが、材質、これについて塩ビ管で計画をさせていただきました。その後、3月下旬になります。ようやくこの調査の成果品が上がってまいりまして、その結果、土質あるいは井戸の深さ、そういったものからなかなか塩ビ管では耐えられないという結果が上がってまいったところでございます。また、水質につきましても、鉄分を多く含むという調査結果もございまして、それらに対応したいことから、当初の塩ビ管から耐久性、それから耐蝕性に優れた強化プラスチックの複合管、こちらに変更させていただきながら工事を施行させていただきたいと考えてございまして、その工事費の増から1,500万円の計上をさせていただいたという話になります。合わせまして200万円の委託料という部分も追加になりまして、合計1,700万円の補正をお願いするものでございます。以上です。

○委員長（奥山勝吉） そのほかございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） なければ、質疑終結と認めます。

○議第92号の採決

○委員長（奥山勝吉） これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。なお、起立されない方は否決とみなします。

議第92号 令和3年度白鷹町一般会計補正予算（第2号）について採決いたします。

議第92号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（奥山勝吉） 以上で、本予算特別委員会に付託された補正予算1件の審査が終了いたしました。

なお、委員会審査結果報告については委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、審査結果報告は委員長に一任されることに決しました。

○閉会の宣告

○委員長（奥山勝吉） これをもって予算特別委員会を閉会いたします。
ご苦労さまでした。

閉 会

〈午後2時47分〉